

山武交通安全協会 芝山支部

会長 吉岡 雅夫 さん

町民の皆さんの安全を守るために

20年前、地区の前任の方に推薦されて交通安全協会（以下「安協」）の交通指導員になりました。安協では、交通安全に係る街頭監視や啓発活動、学校での交通安全教育など「町内で交通事故が起きないように」と思いながら活動しています。

町の安全を守るという責任感がこの活動を長く続けられている原動力です。子どもたちが元気に登下校している姿を見ると「自分たちの活動が町の交通安全につながっている」という実感が湧き、やりがいを感じます。

これからも、地域の皆さんの安全と交通事故のない町の実現を願って一生懸命頑張りたいです。また、安協の指導員の人員が不足しています。一緒に活動していただける方を募集していますので、皆様のご協力をお願いします。



芝山中学校 教頭

足立 康幸 先生

日々の安全指導で交通事故を防ぐ

当校の通学路は、荒天時に土砂が流れ込んでしまう道路や雑草等で歩道がふさがれてしまう道路など危険箇所が多く存在していますが、通学範囲が広く、状況を把握するのが困難です。そのため、生徒一人一人が「自分の身は自分で守る」という危機管理意識を高めることが大切だと思っています。

安全指導については、学級での注意喚起や職員による下校指導などを行っています。また、生活委員会の活動として自転車点検を行っているほか、入学後の1年生は自転車点検の仕方など、安全な走行のためのポイントを確認する交通安全教室を実施しています。

交通事故を防ぐには、交通安全に対する意識を高めることが必要です。今後も、家庭や地域と連携しながら生徒の安全を守りたいと思います。



千葉県山武警察署 交通課

圓城寺 真人 さん

官民一体の交通事故抑止対策を

山武警察署では、交通事故抑止対策として、交通指導の取り締まりや交通規制の実施および見直し、交通安全施設等の整備、学校での交通安全教育などの活動を行っています。

地域の安全を守るために大切なのは「官民一体となった交通事故抑止対策」です。安全な地域は、一つの組織だけではつくれません。自分たちの生活する環境を「みんなで把握し、みんなで改善する」という一人一人の意識が地域の安全につながっていくと思います。

これから冬にかけては、日が暮れるのが早まる夜長の季節です。近隣でも、連日交通事故が発生しています。早めのライト点灯や反射材などの有効活用により、安全運転と交通事故・違反防止にご協力をお願いします。



山武警察所管内幼児交通安全指導協議会

川嶋 由起江 さん(写真右) / 井上 由香 さん(写真左)

活動を通して命の大切さを伝える

私たちは、芝山町と山武市の保育所・幼稚園の子どもたちおよび高齢者を対象に交通安全教室を行っています。保育所・幼稚園では、小学校入学を控えた年長児の安全な登下校に向けて、実際の道路に出て歩く練習や傘の使い方について学ぶ内容などを取り入れています。

子どもたちは危険を認識する能力がまだ低いため、どんなことが危険か、道路を渡るときはどうするべきかくり返し教えることが重要です。命の大切さを大人になっても忘れないために必要な「交通ルールの第一歩を踏み出す教室」と心得て指導しています。

大切な命を守るには、運転者も歩行者も「止まる」「見る」「待つ」ことが大切です。慌てた心ではゆとりが持てず、交通事故を起こしかねません。一人一人が交通ルールを遵守し、元気な生活を送ってください。